

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	サポートセンターわくわく（児童発達支援）			
○保護者評価実施期間	令和7年2月5日		～	令和7年3月28日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	2名	(回答者数)	2名
○従業者評価実施期間	令和7年2月5日		～	令和7年3月28日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6名	(回答者数)	6名
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年3月28日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	環境が整っている（個室があること、部屋が二部屋ある、トイレが2箇所ありマットを引いている、畳がある）	大きな音が苦手な利用者さんや少しイライラしている利用者さんが静かな個室を使用し、気持ちの切り替える場になっている。畳があることで寒すぎず過ごせている。トイレが空くのを待ちすぎることはほとんどない。	環境を適切に活用することで利用者さんの安心につながるようにしていきたい。
2	振り返り（支援前のミーティング等も含めて）を行い、職員間で情報共有をしている	振り返りで「こういうときはこうしてみよう」等といろいろな場面を想定するように意識している。	想定外の場面の芽をつむことで、利用者さんが安心して楽しく過ごせるよう心がける
3			

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者間の交流をあまり持てていない	保護者会等を行ったことがなく、どのようにして交流する場を設けるのかイメージしづらい	同法人内の事業所から情報収集を行い、どんなふうに会を持つのか検討する。やってみたうえで課題等を上げていき、次の会への改善を目指す。
2	地域の人との関わりが少ないように感じる	地域の人々などどのように関わっていけばいいのかイメージしづらい	地域のイベント情報を集めて参加していく。地域にどのような資源があるのか確認する
3			